

式 辞

初夏の空気に緑の香りが漂う今日のおよき日に、本校父母教師会長 平田 智幸 様の御臨席を賜り、そして新入生保護者の皆様の御列席のもと、「令和二年度 気仙沼市立階上中学校入学式」が挙行できますことは、この上ない喜びでございます。心より御礼申し上げます。

さて三六名の新入生の皆さん入学おめでとうでございます。やっこの言葉を皆さんに伝えることができました。皆さんには、中学校生活で、目指してほしいことについて、お話しします。

階上中学校の学校教育目標は、「自ら学び、互いに協力して やり抜く生徒」を育成することです。

【自ら学ぶ】とは、自分で判断し、行動することです。「今必要なことは何か」「自分を成長させるために何が必要か」など様々な視点で考え、目標を立て取り組むことです。

【互いに協力する】とは、相手を認め、同じ目的のために、対等の立場で活動したり、他の考えを参考に自分の考えを深め、より良いものを創りだしたりすることです。中学校では、仲間や先輩と関わり合いながら取り組む活動が多くあります。部活動・学校行事・防災学習等は決して一人であることができない、中学校だからこそできることです。そして、何よりもこれまでの階上中学校の先輩が積極的に取り組んで創り上げてきた「学校文化」なのです。最後の【やり抜く】とは、現状をしっかりとみつめ、必要に応じて修正しながら、その取組や結果に責任を持つことです。

これから皆さんが私たちと共に歩む時代は、変化が激しく、予測が難しい時代と言われていきます。正に今、新型コロナウイルス感染症への一連の出来事は、これからの時代を象徴しています。そのような時代を生き抜くためには、これまでであったものや当たり前の事にとらわれず、新たな価値を創りだしていかなければならないのです。

「自ら学び、互いに協力してやり抜く力を身につける」ことは、これから三年間の中学校生活を充実させ、さらに未来を拓き、時代を生き抜く力を培っていくことにつながります。どうぞ、「階上中」の生徒であるという誇りと自覚を持って、これまでの先輩方が築き上げた伝統を守りつつ、新たな校風を共に創っていきましょう。

新入生の保護者の皆様、お子様の御入学、おめでとうでございます。階上中学校の生徒として、それぞれの夢と志を実現させるとともに、社会の一員として、世の中のために尽くせる人になるよう、教職員一同力を合わせて育てて参ります。なにとぞ、御理解と御協力をお願いいたします。

また、御臨席いただきました平田 智幸 様には、日頃より、本校の教育活動に特段の御支援をいただき深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本日御列席の皆様、今回出席が叶わなかった新入生の御家族の皆様、そして地域の皆様のますますの御健勝を御祈念申し上げ、式辞といたします。

令和二年六月五日

気仙沼市立階上中学校 校長 田中 謙